

訓練を行うにあたって

安全に訓練を行うために、服装や装備、安全管理を学びましょう。



ヘルメット

頭部を保護するため、
訓練時や災害活動時
には必ず着用しましょう。

軍手

訓練時、災害活動時、
手のけがを防ぐため、
軍手（手袋）を着用
しましょう。



強力ライト

災害時の夜間や室内は、
思っている以上に暗いものです。
安全に活動できるよう、また災害時には、
救助を必要としている人に、こちらの存在
を知らせるため、ライトを携帯するように
しましょう。

拡声器



訓練時、災害時は周囲が騒がしい
場合があります。特に、指揮する人
は活動する人たちに指示が聞こえる
ように拡声器を活用しましょう。

長袖・長ズボン

訓練時、災害活動時は、ケガを
防ぐため、長袖、長ズボンを着
用しましょう。

底の厚い靴

訓練時、災害活動時は、足のケガを
防ぐため、靴は底の厚い丈夫なものを
着用しましょう。



安全管理者を決めましょう！



- 訓練時、災害活動時には、全員が目の前の消火・救出活動に集中しがちです。
作業前に、全体に注意を払う安全管理者（リーダー）を決めましょう。
- 安全管理者は、次の事項に注意しましょう。
 - ・ 作業者の活動に危険なところはないか。
 - ・ 災害活動時の、火災建物の火炎の噴出状況、落下物の状況や倒壊建物の状況、閉じ込められている人の状況等。